

2015年7月3日

ISO/TC 46国内委員会御中

委員（SC11リーダ）
保坂裕興（学習院大学）

2015年 ISO TC 46/SC 11 北京総会報告

標記について、下記の通り報告いたしますので、ご査収願ひ上げます。

なお、別紙として「第31回ISO/TC 46/SC 11「アーカイブズ/記録管理」総会 決議録（ISO/TC 46/SC 11 N1529による）」を作成しましたので、併せてご査収願ひします。

記

1. 概況

期間 2015年6月1日（月曜日）より同月4日（木曜日）
会場 Institute of Scientific and Technical Information of China, ISTIC
参加 都合により参加できなかった。

2. 主な内容（詳しくは＜別紙＞参照のこと）

- (1)組織構成上の変更としては、WG14「エンタープライズアーキテクチャにおける記録の要求事項」新設（前身である第1専門班解散）、ISO/TC154/WG6にリエゾン専門家派遣、WG13「ISO 15489-1 及び ISO/TR 15489-2 の改訂」の中に二つのプロジェクトチーム設置、JTC1/SC 27/WG1「情報セキュリティ・マネジメントシステム」リエゾン開設、ISO/TC 46/SC 4 WG15 との間にリエゾン開設、が行われた。
- (2)新しい動向/新年度事業としては次のことが確認された。
 - ・第2専門班が文書案「クラウドにおける記録管理：リスクと推奨事項」を作成し、次年度総会で検討する。
 - ・第4専門班が「オープンデータのための信頼できるプロセス」と題する文書案を作成し、次年度総会で検討する。
 - ・WG7が、ISO/TC154/WG6によるISO/PWI 19626-1「電子文書のための信頼されるコミュニケーション基盤 第1部：基礎」及び ISO/PWI 19626-2「電子文書のための信頼されるコミュニケーション基盤 第2部：適用」の制定活動に参加する。
 - ・ISO 16175-2定期見直し（修正）開始（2015年10月）
- (3)基幹規格（ISO 15489及びISO 30300）関連では次の進展があった。
 - ・WG8は「マネジメントシステム・スタンダードにおける文書化された情報」(ISO Directivesの付属書SL)を実施するために求められる「記録のプロセスとコントロール」に関する解説書を作成する。
 - ・ISO 30300及び同30301は、専門業務指針及びISO 15489との調整作業を開始。
 - ・WG13は評価（appraisal）及びシステムの開発・実施に関する手引きの開発に着手する。

以上。

<別紙>

第31回ISO/TC 46/SC 11「アーカイブズ/記録管理」総会 決議録
2015年6月1-4日 北京（中華人民共和国）
* ISO/TC 46/SC 11 N1529による

第1専門班 - エンタープライズアーキテクチャ・サービス（以下、EASとする）における記録管理

決議 01/2015-06

TC 46/SC 11は、事務局に新しいWG14「エンタープライズアーキテクチャにおける記録の要求事項」を作り、及び第1専門班を解散することを要求することを決議する。

範囲： エンタープライズアーキテクチャ（以下、EAとする）における記録の要求事項に関する標準報告書を開発すること。

議長： プロジェクトリーダー Trish OKane (SNZ)、及び事務局補助： TBA及びAgnes Simai
参加メンバ： Judith Ellis (SA)ほか6名

決議 02/2015-06

TC 46/SC 11は、事務局にWG14のメンバを募るため、SC11に対する30日間のレター投票を発送することを要求することを決議する。

決議 03/2015-06

TC 46/SC 11は、文書案を開発し、2016年2月末にコメント招請のために発送することを決議する。

決議 04/2015-06

TC 46/SC 11は、WG14が受け取ったコメントを検討するため、2016年にウェリントンにおいて会議を開くことを決議する。

第2専門班 - 分散型業務基盤とサービスにおける記録

決議 05/2015-06

TC 46/SC 11は、第2専門班が文書案「クラウドにおける記録管理： リスクと推奨事項」を作成し、2016年2月末までにSC11に対して発送することを決議する。

リーダー： Cristina Fernandez (AENOR)及びYoungkon LEE (KATS)

参加メンバ： Barbara Reed (SA)ほか10名

決議 06/2015-06

TC 46/SC 11は、第2専門班は2016年のウェリントンにおいてドラフトに関し受け取ったコメントを討議し解決するために会議を開くことを決議する。

第3専門班 - SC11の規格に共通する考え方

決議 07/2015-06

TC 46/SC 11は、記録管理に係る現在の活動に対し一貫した分かりやすいアプロ

ーチをとるため、記録管理に共通する考え方に関する手引きを出版することを決議する。

TC 46/SC 11は、第3専門班が2016年のウェリントン会議の議論の前に、SC11メンバに回覧するドラフト・ガイドを完成させることを決議する。

TC 46/SC 11は、第3専門班のリーダーをXiaomi AN (SAC)とし、そのグループがAnne Picot (SA)ほか5名から成ることを決議する。

決議 08/2015-06

TC 46/SC 11 は、第3専門班が2016年のウェリントンで会議を開くことを決議する。

第4専門班 - オープンデータに関連する記録管理

決議 09/2015-06

TC 46/SC 11 は、記録管理及びオープンデータに関する第4専門班が、「オープンデータのための信頼できるプロセス」と題する文書案を作成し、2016年2月末までに同専門班に回覧し、2016年5月のニュージーランドにおける次回会議で討議することを決議する。起草委員会はCharlotte Maday (AFNOR)により指揮される。メンバはElisabeth Klett (SIS)ほか2名である。

決議 10/2015-06

TC 46/SC 11 は、第4専門班が、2016年のウェリントンにおいて会議を開くことを決議する。

決議 11/2015-06

ISO/TC 46/SC 11 は、同班のテレビ会議又は対面会議を、2014年末までにパリで開催することを決議する。

WG07- デジタル記録保存に関するJWG

決議 12/2015-06

ISO/TC 46/SC 11 は、ISO/DIS 17068の修正案を、30日間コメントのため2015年7月末までに、WG7専門家の評価のために提出することを決議する。受け取ったあらゆるコメントを解決したのち、ISO/TC 46/SC 11 は、事務局がISOの最終案をDIS投票のために提出することを要請することを決議する。

決議 13/2015-06

ISO/TC 46/SC 11 は、議長及びプロジェクト・リーダーに、ISO/DIS 17068投票で受け取ったコメントを解決するために、WG7メンバとのWeb会議の開催を要請することを決議する。またそのDIS投票の結果により、事務局がISO 17068の最終案をISOとしての出版のために提出することを要請する。

決議 14/2015-06

ISO/TC 46/SC 11 は、Barbara Reed (SA)及び Xiaomi An (SAC)をSC11からのリエゾン専門家に推薦し、ISO/TC154/WG6によるISO/PWI 19626-1「電子文書のための信頼されるコミュニケーション基盤 第1部：基礎」及び ISO/PWI 19626-2「電子文書のための信頼されるコミュニケーション基盤 第2部：適用」の制定活動に参加させることを提案することを決議する。

決議 15/2015-06

ISO/TC 46/SC 11 は、WG7の中に専門班を設定し、レコードキーピングがデータに関連しているので、レコードキーピングに関連する問題を検討することを決議する。その班はBarbara Reed (SA)及びXiaomi An (SAC)がリーダーをつとめる。メンバはStephen Clarke (SNZ)ほか2名である。その班は、2016年のウェリントンにおける次回SC11会議で議論するため、2016年3月末までに文書案を起草する。

WG08 記録マネジメントシステム

決議 16/2015-06

ISO/TC 46/SC 11 は、事務局が、マネジメントシステムの統合的利用に関するISO刊行物改訂のためのISO/TMB 合同専門コーディネーション・グループに関し、ISO/TC 46/SC 11を代表して（委員名）及び（確認すべき議題）を推薦することを決議する。

決議 17/2015-06

ISO/TC 46/SC 11 WG8は、WG8が、7.5節「マネジメントシステム・スタンダードにおける文書化された情報」（ISO Directivesの付属書SL）を実施するために求められる「記録のプロセスとコントロール」に関する解説書を作成することを決議する。これは、規格ISO 30300シリーズ及び他のSC11製品を普及促進するためである。これは次のように実行される。

- a) Judith Ellis (SA)ほか3名からなる起草グループは、2015年10月31日までに、WG8に草案を提供する。
- b) WG8は、2015年11月30日までに、その草案文に関するフィードバックを用意する。
- c) WG8のMSSリエゾン・メンバは、そのリエゾン委員会及びJTCCと連絡をとり、2015年11月30日までに草案文に関するコメントをお願いし、しかる後に最終バージョンを配布する。
- d) SC11ウェブサイトの編集チームは、ウェブサイト上で最終バージョンにリンクを張る。

決議 18/2015-06

ISO/TC 46/SC 11 は、WG8が、「ISO 30300 記録マネジメントシステム 基本及び語彙」及び「ISO 30301 記録マネジメントシステム 要求事項」を、「ISO/IEC専門業務用指針 第1部」及び「総合版ISO補足指針 付属書SL」、並びに「ISO 15489 記録管理 第1部 概念及び原則」と調整する準備作業を開始することを決議する。これは次によってなされる。

- a) Judith Ellis (SA)及びCarlota Bustelo (AENOR)がその規格を付属書SLに沿って検討し、2016年2月28日までにWG8に草案を配布する。

- b) 2016年3月にウェブ会議を開催し、必要があれば、2016年5月の会議の前にあらゆる主要な修正案件を提案する。

WG10 記録ディスポジションの実施指針

決議 19/2015-06

ISO/TC 46/SC 11 WG10は、とりわけデジタル記録に注目しながら、現在のディスポジションの方法論及び実践活動について環境調査を継続することを、決議する。SC11メンバからの情報提供は、2016年3月31日までに求められることになる。

決議 20/2015-06

ISO/TC 46/SC 11 WG10は、2016年にウェリントンで会議をもち、環境調査報告及びこのWGのスコープに関連するISO 15489検討過程の結果を審議することを決議する。

WG13 ISO 15489-1 及び ISO/TR 15489-2の改訂

決議 21/2015-06

ISO/TC 46/SC 11 は、事務局が遅くとも2015年8月24日までに、ISO/FDIS 15489-1案を投票のためにISOに提出することを決議する。

決議 22/2015-06

ISO/TC 46/SC 11 は、WG13の中に二つのプロジェクトチームを作り、評価(appraisal)及びシステムの開発・実施に関する手引きを開発することを、決議する。プロジェクトリーダーは、評価に関してはWout van der Reijden (NEN)、システムの開発・実施に関してはGem-ma Lee (KATS)とする。それらのチームは2016年1月までに草案を編集グループに提供する。それによる草案は遅くとも2016年4月1日までにWG13に提出される。チームメンバは助言を受けることとなる。

コーディネーション・グループ

決議 23/2015-06

ISO/TC 46/SC 11 は、Alan Shipman (BSI)に代わり、Dewald Opperman (SABS)を、JTC1/SC 27/WG 4「セキュリティの評価、試験及び仕様」に対するSC11リエゾン専門家として推薦することを決議する。

決議 24/2015-06

ISO/TC 46/SC 11は、JTC1/SC 27/WG1「情報セキュリティ・マネジメントシステム」との間にリエゾンをおき、そのSC11リエゾン専門家としてAnki Steen (SIS)を指名することを決議する。

決議 25/2015-06

ISO/TC 46/SC 11 は、事務局がISOと連絡を取り、ISO 16175-2定期見直し(修正)の開始日を2015年10月15日に変更すること、並びに同様に第1部及び第3部も同様とすることを要請することを決議する。

決議 26/2015-06

ISO/TC 46/SC 11 は、ISO 16175-1、ISO 16175-2及びISO 16175-3に関する定期見直し投票の結果に関し、当面の審査グループがStephen Clarke (SNZ)ほか2名によって開始され、SC11に推奨事項を提出するよう指定することを決議する。

決議 27/2015-06

ISO/TC 46/SC 11 は、ISO 23081-1に関して受け取った定期見直し投票結果の審査のため、当面の審査グループがHans Hofman, WG 1 Convener (NEN)ほか2名によって開始され、SC11に推奨事項を提出するよう指定することを決議する。

決議 28/2015-06

ISO/TC 46/SC 11 は、ISO/TC 46/SC 4 WG15 との間にリエゾンをおき、その DEPIP プロジェクトのための SC11 リエゾン専門家として Stephen Clarke (SNZ)ほか1名を指名することを決議する。

決議 29/2015-06

ISO/TC 46/SC 11 は、ISO/TC 46/SC 11 ウェブサイトの試験運用を終了させ、2015年7月末までに本格稼働させることを決議する。

編集チーム： Judith Ellis (SA)ほか3名。

承認担当者： David Moldrich, Chair。

<謝辞>

決議 30/2015-06

ISO/TC 46/SC 11 は、TC 46 事務局が第42回年次総会を組織してくれたことに感謝します。また、中国国家標準化管理委員会(SAC)及び中国科学技術情報研究所(ISTIC)が、2015年6月のISO/TC 46 総会週間に、招集、共同開催、及び出資してくれたこと、並びに暖かいもてなしと組織的にサポートしてくれたことに感謝します。

特に、次の方々に感謝しなければなりません。

- ・ 科学技術省： 副大臣 Mr ZHANG Laiwu。

(以下、5件を略す。)